

# 東広島市 夏満載情報

## イベント

| 日程                  | 名称            | 問合せ先                            |
|---------------------|---------------|---------------------------------|
| 平成18年6月3日(土)        | ホタルまつり        | 志和堀小学校 082-433-2144             |
| 平成18年7月7日(金)・8(土)   | 御建神社祇園まつり     | 御建神社 084-423-3253               |
| 平成18年7月15日(土)・16(日) | 祇園まつり         | 祇園祭り保友会 0846-45-0054            |
| 平成18年7月22日(土)       | 黒瀬ふれあい夏まつり    | 黒瀬ふれあい夏まつり実行委員会 0823-82-3075    |
| 平成18年7月23日(日)       | 海印寺二十三夜祭      | 南酒店 0846-45-0104                |
| 平成18年7月28日(金)・29(土) | あきつ住吉祭        | 住吉まつり奉賛会 0846-45-1005           |
| 平成18年7月29日(土)・30(日) | リバーサイドフェスティバル | リバーサイドフェスティバル実行委員会 082-437-0180 |
| 平成18年8月5日(土)        | 豊栄へそまつり       | 豊栄町商工会 082-432-2110             |
| 平成18年8月26日(土)       | 白市フェスティバル     | 白市の文化を考える会 082-434-0300         |
| 毎月4日                | 四日市           | まちづくりくらし織り人 082-422-4413        |
| 毎月10日               | 酒蔵のまち てくてくガイド | 観光協会西条駅前案内所 082-421-2511        |
| 土日祝                 | 釀華町西条         | 観光協会西条駅前案内所 082-421-2511        |

## 旬なもの

| 地区         | 名称       | 問合せ先                   |
|------------|----------|------------------------|
| 6月初旬～6月下旬  | びわ(露地もの) | 安芸津支所産業課 0846-45-1623  |
| 6月初旬～6月中旬  | ホタル      | 志和堀小学校 082-433-2144    |
| 6月中旬～10月中旬 | 鮎        | 沼田川漁業協同組合 082-437-1492 |
| 7月初旬～3月下旬  | 焼鮎       | 沼田川漁業協同組合 082-437-1492 |
| 8月下旬～9月中旬  | 宇山ぶどう    | 河内支所産業課 082-437-2901   |



'06こうち「リバーサイドフェスティバル」



東広島市観光協会会報

社団法人東広島市観光協会  
〒739-0025 東広島市西条中央 7-23-35  
TEL (082) 420-0310, FAX (082) 420-0329  
URL <http://hh-kanko.ne.jp/>  
E-mail office@hh-kanko.ne.jp

vol.4 2006 夏

安芸津の海

毎年7月の最終日曜日に開催される『リバーサイドフェスティバル』は沼田川の清流で育った鮎のつかみどりが大人気です。その場で焼き鮎にして食べることができ、水中宝さがしやすべり台などのイベントがあり、一日中みんなで楽しめる祭りです。地域の皆さんのが一生懸命育てた祭りも今年で17回目を迎え、ますます盛大になりました。今年は7月30日(日)に開催します。みんな河内の川であそぼうよ!みんな河内町に来てみんさい!

実行委員長  
森田隆造さん

## 特産品紹介

### 鮎

6月に鮎漁が解禁になり、10月中旬まで、鮎の味が楽しめます。河内の焼き鮎は、竹串にさして、炭火で4時間～6時間じっくりと焼いた鮎。炭火焼く事により、保存も可能となります。

ぜひお試しください。  
(問)沼田川漁業協同組合  
082-437-1492

## トピックス

### ●志和堀ホタルまつり



今年で20回を迎えるホタルまつりは、志和堀小学校が「ホタルの里づくり」の指定校を受けたのを契機に、翌年6月に青少年の健全育成と地域づくりをねらって始められた。自然を愛し、生命を大切にするという情操教育のもと、児童は1年を通してホタルの生態、調査、人工飼育、放流等を行い、大人は美しいふるさとづくりに向け地域ぐるみで取り組んでいる。今年も地域の各団体が公民館に集まり何回も協議が行われ、内容が検討された。当日はPTAが「ホタルうどん」、老人会が「ホタルかごの実演販売」、千代の春酒造が「ほたる舞」の販売をする。6月3日(土)志和堀小学校を会場に、小学校児童発表、県警音楽隊他プログラムを組み、その後、半川沿いのホタルの散策へと流れる。ホタルの散策では川辺で静かな川面に映るホタルの光の舞いに参加者全員が酔いしれる。清らかな川、ホタル飛び交う志和堀の里を地域で守り育てるために、その象徴となるホタルまつりを地域と一緒にやって続けている。

東広島市立志和堀小学校長 右近信彦

## ●新生・東広島市の観光・まちづくりを考える 広大による公開シンポジウム開催(3/3)

広島大学による「地域貢献研究」の一環として去る3月3日、公開シンポジウムが開催されました。このシンポジウムには、東広島市観光協会の石井会長、安芸津町観光協会の乃美会長が参加されました。このシンポジウムは、広域東広島市の今後の観光振興にとって示唆に富んだ内容で、聴衆の方々にも「参考になった」と好評でした。

## ●東広島プラント再発見ツアー 「水十選巡り」3/21、4/8 2回実施

恒例の観光協会主催の市内探訪バスツアーを、「水十選巡り」のテーマで開催しました。このツアーは応募多数のため2回にわけて実施しました。



並瀧寺池

終了後のアンケートによると、とても良かった=78.5%・良かった=18.5%という好評ぶりでした。東広島の豊かな自然に接することができて良かったという感想と、ボランティア・ガイドの方々の熱心なガイドが好評で、「楽しい1日を過ごすことができて感謝します」という多くの声が寄せられました。

## ●第2回東広島市観光振興協議会 3月27日河内町で開催

今年2月3日に設立総会が開かれて発足した東広島市観光振興協議会の第2回会合が、河内町支所で開催されました。



この協議会は、春号でお知らせしたように広域東広島市の、〈観光振興ビジョンの検討〉、〈共同事業の協議〉、〈統合に関する協議〉を行うという目的でスタートしたもので、この日の協議では、上記の協議を進めるスケジュールの確認と、観光振興ビジョン策定の基本的考え方を確認しました。さらに、各地の観光資源を視察することで相互の認識を深めることを目的として、協議会は1市5町を巡回して開催していますが、会議終了後、河内町の竹林寺など主な観光施設を視察しました。

## ●東広島アザレアフェアリイ各地で活躍



上段・左側は、4/29に行われた郷土史研究会の「史跡・文化財を見て歩く会」でのお手伝い。下段は、5/3広島フラワー・フェスティバルのオープニング・パレード(花車)で花を添える。上段・右側は、5/5広島フラワー・フェスティバルに参加した「東広島次郎丸太鼓」の紹介と東広島の観光PRを行った。

## ●《東広島次郎丸太鼓》広島フラワー フェスティバルに出演(5/5)

中国広域観光連絡協議会と広島県観光キャンペーン実行委員会の要請により、2回の演奏をおこない好評を博しました。



## ●三永水源池、フジ棚開放

開花が遅れていたフジが、5月連休後半から見頃となりました。例年通り、桜の時期から一般開放を行い、5月14日で終了しました。連休中の入出は1日平均700人で、市内外の人々に愛される憩いの場となっています。



## 安芸津の海

瀬戸内海は古代から物資輸送の大動脈であり、それは経済のみならず情報や文化の交流に多大な貢献をしてきました。安芸津の三津港は瀬戸内海沿岸の真ん中にあって良港として知られ、古くは安芸の国の国府があった西条の外港であったと言われています。中世には竹原小早川水軍の拠点として、周辺を侵略していました。

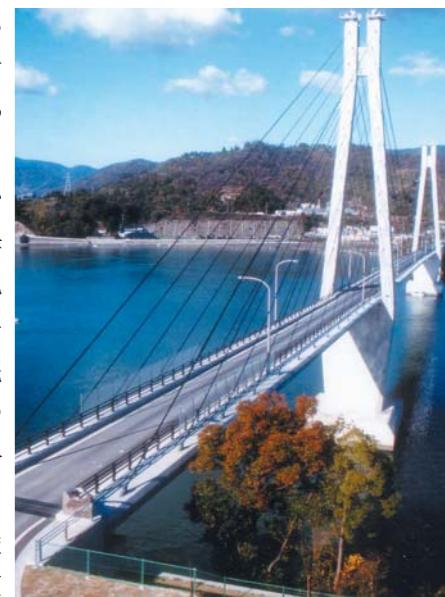
また、近世(江戸時代)には藩の御蔵所が設置され、西条や黒瀬方面からの米の集積地として大阪や御手洗(呉市豊町)へ積み出して行きました。このように、西条や旧賀茂郡域の町とは元々深いつながりがあり、特に西条とは広島酒の恩人「三浦仙三郎」を介して、酒や杜氏のつながりが現在も続いている。

安芸津には海に関する史跡や文化財もたくさんあります。また、瀬戸内沿岸の温暖な地を利用して、昔からみかん・びわ・馬鈴薯(年2回収穫)が特産品で、カキやシロウオなどの海の幸も豊富です。

安芸津の海は、東は赤崎の海岸から西は大芝島にかけて三津湾を囲むように長く海岸線が続き、海の水もきれいで景色も良く、見所が多いのも特色です。これから夏にかけては、三津湾に浮かぶ龍王島での自然体験村が開村(問合せ:安芸津支所産業課0846-45-1623)していますし、花火大会(7月末)もこの海を使って行なわれます。



また、安芸津は海水浴場が整備されていないので残念ではありますが、赤崎の海岸は地元の子供たちにとっての夏の遊び場になっています。さらに海を囲むように山があり、山腹からは遠く四国の山々まで望める多島美の世界が広がっていますが、大芝大橋から眺める海もこれまた絶景です。平成9年に完成したこの海を跨ぐ斜張橋により、大芝島は陸続きになりました。



斜張橋

毎週土日には、この島にある大芝小学校(休校中)で朝市が開かれています。

このように安芸津は海の恩恵に浴した観光資源も豊富ですが、これらをこれからどのように活用していくか模索しているところです。せっかく海への出口を得た東広島市ですから、皆さんと共に考え、お知恵を拝借しながら、より良い方向を目指したいと考えております。

安芸津町観光協会  
会長 乃美完次